

ご挨拶

おかげさまで株式会社アビオスは令和3年9月1日をもちまして株式会社設立72期を迎えることと相成りました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

さて2021年は人類が経験したことのないような新型コロナウイルス感染症というパンデミックに見舞われました。その中でも日本は復興五輪と呼ばれるTOKYOオリンピック、パラリンピックを見事に成功させました。また現在の感染者数を見ても世界で類を見ないくらい抑え込んでおります。このことは先人から繋がれてきたDNAまじめな日本人の国民性が大いに関係しているものと思います。

検査、研究分野がフィールドである我々の仕事はまさにその中心でありすべての産業発展の根幹であることをあらためて実感しその責任感から身が引き締まる思いでした。また人類のもう一つの課題であるSDGs問題には弊社の二つ目の柱である環境事業部が挑み続けます。人体や環境に負荷を与える化学物質や農薬を使わない農業、環境循環型農業有機JAS農法に取り組み12年目に突入しました。SDGsの旗印（12食料の廃棄の削減、14海の豊かさを守ろう、15陸の豊かさを守ろう）のもと個人や企業の皆様にご賛同いただきアビオスファーム応援団も結成され心強い限りでございます。

これからも企業理念「かけがえのない命と地球の未来のために知恵を耕し貢献いたします」を合言葉に私たちは生命科学発展への貢献を誇りにし、研究者の方々を全面的にサポートさせていただきます。

人類に新たなる可能性を切り開く研究者、医療の根幹をなす検査現場で働く皆様を様々な角度から支え、人の命をつなぎ、地球にやさしい「未来の技術」の開発、進歩を見守り続けていくことこそが我々の仕事であり喜びです。嘘、偽りの通用しない現場において私たちは誠実、適正、迅速をモットーに、誠意をもって仕事に取り組み続ける決意でございます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2022年4月吉日 代表取締役 田中良彦

アビオスファームの活動はSDGsの取り組みに繋がっています。

